

## 「峰が丘地域貢献ファンド」を拡充しました。

地域貢献を目的として地元金融機関の支援（参画）を得て6月29日に「峰が丘地域貢献ファンド」を設立し、事業発足後、資金拠出者を他の金融機関、民間企業、保護者、同窓生等に賛同者を拡充してきましたが、12月5日に拡充後の第1号の賛同金融機関として栃木銀行と契約を締結し、契約書の取り交わしを行いました。

同ファンドの事業内容は、賛同者（資金拠出者）からの拠出金及び本学資金を運用財源として、拠出金運用益を寄附願い、本学自己資金運用益と併せて地域貢献事業などに参加する学生に奨学金等を給付するものです。

拠出金の運用は、国債等元本確定の債券等により賛同金融機関において行い、運用益の用途は、学外有識者を含めた委員会において決定します。今年度の具体的運用益の活用状況は、足尾緑化体験事業参加支援、スクールサポートセンター支援等で、学生奨学金等は今後決定します。

なお、本学消費生活協同組合も本ファンドの趣旨に賛同し、資金拠出願ったことに伴い同日付けで契約書を取り交わしました。運用元本は、栃木銀行の1億円、生協の1千万円の拠出から、本学自己資金1億円を含み、4億1千万円となりました。



菅野学長(右)と小林栃銀頭取



左から小林頭取、市川栃銀会長、菅野学長